

たかといちどいだよ



令和5年11月 第97号
たかといちどい保育園



秋桜の花あそびをる 虚空かな

— 高 浜 虚 子 —



- ・晴れた空の中、コスモスが風に吹かれて遊んでいるように見える。
- ・コスモスの花が遊んでいるように見える大空だなあ。

同じような解釈ですが、コスモスにフォーカスしているか、大空をメインにしているかの違いを感じます。同じ場面を見ていても、感じ方、捉え方は人によって違うことはよくあります。虚子はどちらだったのでしょうか。…などと細かいことよりも、晴れわたる秋空、一面のコスモス、秋らしい景色を思い浮かべ、秋麗な気分を満喫しているほうがいいですね。そして、今、秋の読書推進月間（10月27日～11月23日）、夜長な時間をたくさんの本にふれてみるのもいいかもしれません。

先月の8日、親子ふれあいデーをたかとりちどりキッズと合同で開催いたしました。全園児が一堂に会した園行事は久しぶりで、そして、初のキッズとの合同開催。子どもたち、そして、保護者の皆様の笑顔がはじけた一日でした。保護者の皆様からたくさんの喜びの声をいただきました。

「日曜日はありがとうございました。親子共々楽しく参加でき、子どもの成長を改めて感じることができて良かったです。」

「親子ふれあいデー、ありがとうございました。久しぶりの大きなイベントに、親もすごく楽しみました。」

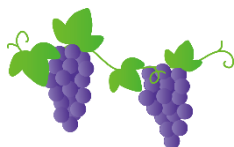
「親子ふれあいデー、ありがとうございました。みんなと上手に体操している姿に感動しました。親の傍を離れて長時間待ち、自分たちの出番を一生懸命頑張って・・・。成長した姿に感動しました。」

「日曜日はありがとうございました。とっても楽しかったです。最近家でも紙袋やスーパーの袋をもっておもちゃのバギーを動かしているので、紙袋をもってのお買い物は楽しかったと思います。音楽も初めてのおつかいの曲で気分が出て嬉しかったです。」

今月は、18日に幼児グループの懇談会を予定しています。日頃、保育園ではほとんどの時間を異年齢のグループで過ごしています。そんな園での様子や日々の保育について皆様にお話しいたします。また、お家での様子などを保護者の皆様の間で情報交換していただきます。

ほかに、兵庫県立人と自然の博物館の学芸員に来ていただき、5歳児対象の自然体験教室「エコロコ自然体験」を行います。また、幼児対象の交通安全教室も予定しています。

令和2年度11月の第61号に、11月はあまり目立たず謙虚な月と綴った覚えがあります。目立たない控えめな月ですが、行事は満載です。間もなくやってくる目の回るほど忙しい師走に向けた準備をしっかりとしていきたいと思います。今月もよろしくお願いいたします。 上野 理生



11月の予定



誕生会	1日（水）		
避難訓練	10日（金）	5歳児交流会（5歳児）	13日（月）
発育測定	15日（水）～17日（金）	救急訓練	16日（木）
幼児グループ懇談会	18日（土）	エコロコ自然体験（5歳児）	22日（水）
交通安全教室（3.4.5歳児）	27日（月）	よい子のつどい（5歳児）	30日（木）
体育あそび	2日（木）・9日（木）		

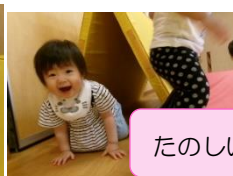


あつあつ



ようやくハイハイができるようになった子、よちよち歩きが少しずつ安定してきた子、一人ひとりの遊ぶ幅が広がってきました。それぞれ体を動かして楽しむ姿に「やってみたい」という気持ちがあふれています。先月は、身近な秋を見つけに公園へ散歩に出掛けました。たくさんどんぐりを発見し、興味津々で拾っていました。楽しかったようで、保育士が帽子を出すと「ぼくもいく」「わたしもいく」と生き生きとした表情で勢いよく集まってきます。これからも戸外遊びを楽しめるようにしたいと思います。

最近、保育士の言葉を理解して行動することが増え、外に出掛ける時は帽子や靴下を取りに行ったり、食後は口を拭いたりするようになりました。できたことを十分に認め、できないところは丁寧に援助し、自分でできることを少しずつ増やしていきます。



たのしいね



おさんぽ だいすき

今月のねらい：保育士と一緒に簡単な身の回りのことをしようとする



ひがひが



友だちがままごとで遊んでいるのを見て「なにしてるのー?」「たべたいなあ」と話しかけたり、それに応じてご飯を食べさせたりなど、かわいいやりとりがありました。話せる言葉が増えたり、意思がはっきりとしてきたり、日々子どもたちの成長を感じます。そんな中で、時には思いがうまく伝わらないこともあります。傍で気持ちを受け止め、代弁することを大切にしています。

子どもたちは食べることが大好きです。一人ひとり好きな食べ物、苦手な食べ物がありますが、今月は実際に食材に触れたり、匂いを感じたりする活動を取り入れ、身近に感じることで、興味をもって様々な食材を食べられるようにしていきます。



たのしいね



どうぞ



今月のねらい：様々な食材に慣れ、食べてみようとする



うらやま



ようやく風が心地よくなりました。親子ふれあいデーではバナナになって踊ったりお父さんお母さんと一緒に体を動かしたりして、いつもの元気な姿を見ていただくことができました。久しぶりに散歩にも行きました。子どもたちはどんぐりを拾う気満々で手作りのお散歩バックを肩にかけ、出掛けました。公園ではすぐにどんぐりを見つけることができ、夢中で拾っていました。びっくり太っちょどんぐりはほとんど傘を被っていたのですが、わざわざ外す子もいて面白かったです。帰りはパンパンで重くなったバックと共に帰ってきました。過ごしやすい季節なので散歩やキッズとの交流でどんどん園外に出掛けて行きたいと思います。

今月は今取り組んでいるブクブクうがいに加え、ガラガラうがいを取り入れ、健康に過ごせるようにしていきます。

今月のねらい：丁寧に手洗い、うがいをする

みんなで
おさんぽ
たのしいね



どんぐり
みつけたよ





きりんグループ



屋上やテラスから帰ってきて「のどかわいたね」「ジュースがのみたいな」など、子どもたちのやりとりから始まったジュース屋さんごっこ。机いっぱい紙コップを並べて、子どもたち手作りの看板も貼り「ジュースはいりませんか～」「なにがおいしいですか」「いちごジュースください」と楽しんでやりとりをする姿が見られました。遊びが発展するよう色水遊びができる環境を整えると、絵の具を使って色の組み合わせを楽しみ、イメージしながらジュース作りをしていました。今後も子どもたちの興味や関心のある遊びを取り入れ、子どもたち主体で遊び込めるようにしていきます。

今月は一人ひとりが時間を意識し、行動できるように丁寧に言葉掛けをしていきます。



いちごジュース
つくったよ



かんぱ～い



今月のねらい：時間を意識して行動しようとする



うさぎグループ



先月は、食器の持ち方や座る姿勢を実際に保育士がして見せて食事のマナーを考える機会を作りました。「せなかまっすぐだね」「おさらをもってたべているよ」と気付いたことを友だち同士で真似をし合っていました。また、椅子との間隔や手の添え方などを食事の際にくり返し伝えていたので、子ども同士でもマナーを伝え合うことが増えてきました。今後も食事のマナーに気を付けながら食事ができるように、保育士が見本となって関わろうと思います。

今月は、思ったことや考えたことを言葉で表現しながら友だちと一緒に遊べるように、積み木を使ったジェンガやドミノ倒しなど、協力して遊ぶ内容を多く取り入れていきます。

今月のねらい：気持ちを言葉で表現する

せなかを
のばしてね



おさらを
もって
たべるね



ぞうグループ



先月は、たくさん体を動かして遊びました。箱積み競争では、どうすれば箱を高く積めるかを保育士や友だちと話し合ったり、同じチームの友だちを応援したりしながら取り組んでいました。また、高這い競争など両手両足を鍛えられるような遊びも楽しみました。今後も、遊びの中で体を鍛えられるような活動を取り入れていきます。

今月は、身だしなみを整えることを意識できるよう、制服のボタンは留まっているか、肌着はズボンの中に入っているかなど、くり返し話をしていきます。



まけないぞ～

たかく つもう



がんばれ～



今月のねらい：身だしなみを整えることを意識する

《 子どもたちが作るコレクション 》

細かな作業が得意な子どもたち！
男の子はラキューに夢中で、黙々と様々な物を作っています。

最近は、海の生き物を作ることを楽しんでいます。最初は、説明書を見ながら考えたり工夫したりして一生懸命悩みながら作っていました。今では、何も見ずに頭の中でイメージしながら作れるようになっていきます。一人ひとりの発想力を十分に認め、のびのびと表現できるようにしています。



女の子は、ぬりえが大好きで細かい所まで丁寧に集中して色を塗っています。「せんせい～みて～」と嬉しそうに伝えにくる姿が見られます。それぞれのイメージする姿を十分に認めて想像力豊かに描けるように関わっています。

これからも子どもたちの興味や関心のある遊びがじっくりとできるように環境を整えていきます。また、一人ひとりの得意なことを伸ばしていけるように、引き続き表現する姿を受け止めていきたいと思っています。



《 継続は力なり 》



私には小学生時代から現在まで継続して続けていることがあります。それは、「踊る」ということです。幼い頃体力がなかった私は、体力をつけるためにバレエのレッスンに通い始めました。当初はこれほどにまで長く続けられる大好きなことになるとは思っておらず、なんとなくレッスンに通っていました。

発表会に繰り返し出て舞台に立ち、バレエの名作を踊ったり、かわいい衣装を着て踊ったりする経験の中で、少しずつバレエの面白さを感じ「踊るって楽しいな」「もっと色々な曲で踊ってみたい」「憧れのトゥシューズ（つま先で立つシューズ）はけるまで頑張ろう」と自分なりの目標を持つようになり、現在まで約20年以上バレエを続けてきました。

また、高校時代にはダンス部に所属し、創作ダンスやジャズダンス、ヒップホップなどバレエ以外の踊りのジャンルにもふれてきました。

社会人となった現在も週に2回程度はバレエのレッスンへと通っています。仕事終わりのバレエレッスンが私の習慣となっています。「今日もつかれたな～」と疲労感があったり、嫌なことがあったりしても、思いきり踊ってストレス発散・気分転換し次の日のやる気へと繋げている日々です。

みなさんもぜひ自分の好きなことを見つけ、継続してみてください。きっと自分の力につながると思います。

長田 麻里

